



東丘小だより

令和2年(2020年) 8月7日発行 第10号



校長 大森 恵子



さあ、夏休みです！！

1学期の終業式を元気にみんなで迎えることができました。保護者の皆さま、地域の皆さま方のご理解とご協力のおかげです。子ども達の笑顔や歓声があってこそその学校...そんなことを改めて実感・認識したところです。

『当たり前の毎日』を続けるために、夏休み中も朝の検温や健康観察等の継続をお願いするとともに、感染予防に留意してお過ごしてください。

2学期以降の学校生活も子どもたちが安全・安心なものになるために、引き続き、教職員一同、感染症の拡大防止にむけて取り組んでいきたいと考えています。「できない前に戻す」のではなく、子どもたちの学びについて、

「今、何ができるのか」「大切なことは何か」を考えて学校づくりに取り組んでいく所存です。

中庭に咲くひまわりのように子どもたちの明るい笑顔が広がる2学期になりますように。ご支援とご協力をお願いいたします。

with コロナの夏休み

豊中市内でも新型コロナウイルスの濃厚接触者や感染者が増えているようです。本日の終業式で子どもたちへ

「with コロナの生活について」次のように話しました。

新型コロナウイルス感染を拡大させないために自分たちがどう行動すべきか、近くに感染してしまった人がいたときにどんなことができるかについて考えてみてください。もしかしたら、自分が誰かを感染させてしまうことだってあることや感染して苦しんでいる人を傷つけてしまうことがあることを考えて行動してほしいと思います。相手のことを考えて行動してくれると信じています。みんなで一緒に取り組み、乗り越えていきましょう。明日から14日間の夏休みに入ります。毎日元気で過ごしてほしいと思います。健康が一番です。まずは、毎朝の検温と手洗い!を続けてください。早寝早起き朝ごはん新しい生活様式をしっかり守って元気に過ごすことです。体が健康ならウイルスが入ってきても負けません。自分で自分の体を守ることが大切です。のんびりする日もつくってください。

ご家庭でもお子さんと一緒に考えていただければと思います。

通知表「のびゆく子ども」について

豊中市教育委員会からのお手紙「新型コロナウイルス感染拡大予防のための今後の行事の方向性について」(6月30日付)にあります通り、今年度の「のびゆく子ども(通知表)」は年2回の発行といたします。本校では10月末と3学期末の2回を予定しています。

今年度から、新学習指導要領の本格実施となり、評価方法も変わりましたので、大幅の見直しをしました。これまでの「のびゆく子ども」とは大きく変わりましたので、10月の配布の時に説明をいたします。「のびゆく子ども」はありませんが、1学期の振り返りを各学級で、子どもたち一人ひとり行っています。ご家庭でもぜひ、お子さんたちの1学期のようすや頑張りを聴いてあげてください。よろしくお願いいたします。

(訂正)

8月3日発行「東丘小だより第9号」、これからの「学校行事について」の中で、「オープンスクール・人権参観」の日程を間違えていました。申し訳ありません。訂正をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

(誤) 11月22日(木)・11月23日(金)

↓

(正) 10月22日(木)・10月23日(金)

